



実行委員長あいさつ

まずははじめに、「ビジネスマッチ東北2022春」にご参画頂きました出展社・バイヤー・支援機関の皆様、そしてご来場頂いた皆様に深く感謝を申し上げます。

今回も「2021春」に引き続き、新型コロナウイルス感染状況を注視し、感染対策を講じながらの開催となりましたが、皆様のご理解ご協力をもちまして、お陰様で前回を超える429企業・団体のご出展と、4,062名のご来場を頂き、全国各地のバイヤーとの個別商談や数多くのブース商談により、当日はトータル2,761もの商談件数を数え、今回も多くの新たなビジネスマッチングが生まれました。

また、コロナ禍でどうしても会場参加が叶わなかった出展社・バイヤーの皆様にはWEB展示やオンライン商談で商機を見出していくなど、東北のみならず地域を越えたマッチング機会も創出することができました。

コロナ終息を願ってもう2年が経過しましたが、その間に地震災害や軍事侵攻という不測の事態によって我々産業界に大きな影響を及ぼすなど、先の読めない時代となっています。

そんな時代だからこそ、常に変化が続く経済・社会に適応し成長していくためにも、様々な産業界の皆様が垣根を越えて出会い考え、新たなビジネスチャンスを生み出していくかねばならないと思います。実行委員会では次回11月開催に向けて既に開催準備を進めております。

多くの皆様のご参画をお待ち申し上げております。

ビジネスマッチ東北
実行委員長

新本 恭雄

開催予告

ビジネスマッチ東北 2022秋

開催日

2022.11.10(木)開催

会場

夢メッセみやぎ

www.yumemesse.or.jp/guidemap
〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7

ビジネスマッチ東北 実行委員会事務局

〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目8番13号 大和証券仙台ビル10階 (一社) 東北ニュービジネス協議会内

TEL.022-261-5817 FAX.022-261-2890

ホームページ <http://www.bmtohoku.jp>



第16回 東北最大級のビジネス展示・商談会

ビジネスマッチ東北 2022春

東北
最大級の
ビジネス
マッチング
イベント!!

全国バイヤー
多数来場!! 最大400の
展示ブース!!

環境・くらし
ユービジネス

観光
健康・福祉
スポーツ

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

情報・IT

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

電気
機械

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

食と農

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

企画
グループ出展

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

学術
機関

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

企画
グループ出展

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

開催 報告書

企画
グループ出展

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

ソリューションビジネス

各分野公的機関による
企業支援ブース!!

開催日
2022.3.10(木)

会場
夢メッセみやぎ

www.yumemesse.or.jp/guidemap

〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7

■主催／(一社) 東北ニュービジネス協議会、(一社) 東北地区信用金庫協会、(一社) 東北経済連合会、東経連ビジネスセンター、(一財) みやぎ産業交流センター

■共催／みやぎ優れMONO発信事業実行委員会(※)、東北地区しんきん経営者協議会、東北六県商工会議所連合会

■協力／仙台商工会議所

■後援／東北経済産業局、東北財務局、東北農政局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、(一社) 新潟ニュービジネス協議会、(独) 中小企業基盤整備機構 東北本部、(公財) 21あおもり産業総合支援センター、(公財) いわて産業振興センター、(公財) みやぎ産業振興機構、

(公財) あきた企業活性化センター、(公財) 山形県企業振興公社、(公財) 福島県産業振興センター、(公財) にいがた産業創造機構、

(公財) 仙台市産業振興事業団、東北ブロック6次産業化推進行動会議、株日本政策投資銀行 東北支店、河北新報社、共同通信社 仙台支社、

日本経済新聞社仙台支局、日刊工業新聞社 東北・北海道総局、NHK仙台放送局、tbc東北放送

※みやぎ優れMONO発信事業実行委員会構成団体／宮城県、仙台市、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、仙台商工会議所、宮城県中小企業団体中央会、

(公財) みやぎ産業振興機構、(一財) みやぎ産業交流センター、(一財) 青葉工学振興会、(一社) みやぎ工業会、(公社) 宮城県物産振興協会、東北電力株宮城支店、株七十七銀行

ごあいさつ

主催者代表挨拶



ビジネスマッチ東北
実行委員会 会長

大山 健太郎

「ビジネスマッチ東北」は、東北地域におけるビジネスマッチングの創出を目的に2006年に初開催し、今回で16回目を迎える事ができました。年々東北最大のビジネス展示商談会として成長発展し、全国的にも認知が広まり毎年11月に開催してきました。しかし新型コロナ感染拡大を考慮し2020年11月の開催を翌年2021年3月に延期し開催しました。今回も前回同様に開催可能な時期を見定めつつ準備を進め、ビジネスチャンスを求める多くの声に応えたいとの想いから主催・共催・協力団体が協力しあい2022年3月10日「第16回ビジネスマッチ東北2022春」を開催することができました。

今回は429の企業・団体に出演いただき、当日は4,062名の来場者をむかえる事が出来ました。出展社・バイヤー・来場者の皆様がこの展示商談会に熱い想いを持って取り組まれたことにより、今回も数多くの新たなマッチングが生まれたと実感しています。

収束が見えないコロナ感染、ウクライナへのロシア侵攻、急激な円安や資源高騰等国内外情勢が不透明なこの時代だからこそ、我々東北の産業界で「オール東北で共創・イノベーション」を起こすべく、この「ビジネスマッチ東北」をさらに進化させてまいります。実行委員会では、次回から11月開催に戻し「ビジネスマッチ東北2022秋」としての準備を始めています。年2回開催となります、多くの皆様の出展・来場をお待ち申し上げております。

最後に、開催に向け多大なるご尽力をいただいた東北地区信用金庫協会をはじめとした参画団体、協力団体、関係各位の皆様に厚く御礼申し上げます。

開催結果

- 開催日時 … 2022年3月10日(木) 10:00～17:00 ■ 総来場者数 … 4,062名
- 会 場 … 夢メッセみやぎ ■ 総商談件数 … 2,761件



会場：夢メッセみやぎ

オープニングセレモニー



列席者ご紹介

ご来賓

経済産業省 東北経済産業局 局長
財務省 東北財務局 局長
農林水産省 東北農政局 局長
宮城県副知事

平井 淳生 様
河村 直樹 様
坂本 修 様
遠藤 信哉 様

主催・共催・協力団体

ビジネスマッチ東北実行委員会 会長
ビジネスマッチ東北実行委員会 副会長
東北経済連合会 副会長・東経連ビジネスセンター 会長
みやぎ産業交流センター 理事長
みやぎ優れMONO発信事業実行委員会 実行委員長
東北六県商工会議所連合会 仙台商工会議所 副会頭
ビジネスマッチ東北実行委員会 実行委員長

大山 健太郎
樋口 郁雄
阿部 聰
山口 浩徳
畠中 得實
加藤 博
新本 恒雄

ビジネス展示会

10:00～17:00 / 会場：夢メッセみやぎ展示棟



出展企業数 429企業・団体、 365リアルブース/51WEB出展

(ジャンル別)

■ 情報・IT 28 ■ 電気・機械 37 ■ 環境・くらし 63 ■ ニュービジネス 13 ■ 健康・福祉・スポーツ 15 ■ ソリューション
ビジネス 12 ■ 食と農 117 ■ 観光 14 ■ 企画グループ出展 110 ■ 学術機関 8 ■ 関係機関・企業支援相談コーナー 9

個別商談会

会場：夢メッセみやぎ展示棟（対面商談）、会議棟（オンライン商談）



招聘バイヤー企業数（対面方式）……… 31社 個別商談件数（対面方式）……… 138件

招聘バイヤー企業数（オンライン方式）……… 8社 個別商談件数（オンライン方式）……… 42件

メッセージ



経済産業省
東北経済産業局 局長
平井 淳生 様

「ビジネスマッチ東北2022春」が盛大に開催されましたことを、心よりお祝い申し上げます。食と農、情報・ITなど多岐にわたる10のジャンル構成に、429もの企業及び団体が出演され、まさに「東北最大級のビジネス展示・商談会」の名にふさわしい実績となったと承知しております。

私も会場をくまなく御案内いただき、熱意あふれる様子を拝見いたしました。オンラインならではの強みを活かした出演も含め、多様な業種の企業・団体が会場に集結され、出会いや交流を通じ、新たなビジネスチャンスが生まれたことと存じます。

オンライン活用や招聘バイヤーとの商談ブースの三密回避など新型コロナウイルス感染症対策に万全を期しながら、様々な出会いの場を提供できるよう考案し、実施された実行委員会の皆様に、改めて敬意を表します。

東北経済産業局も、「企業支援相談コーナー」内にブースを構え、研究開発や販路開拓から金融まで様々な経営相談や各種施策の紹介を行い、サポートさせていただきました。

ビジネスマッチ東北での出会いや交流が新たなビジネスチャンスを生み出し、参加企業と東北経済の更なる飛躍へつながること、そして本展示会が今後もますます発展することを期待しております。



財務省
東北財務局 局長
河村 直樹 様

「ビジネスマッチ東北2022春」が盛大に開催されたことに対し、心よりお慶び申し上げます。

第16回となる今回は、新型コロナウイルスの影響が続く中ではありました、対面・オンラインの併用といった工夫など、主催団体のほか多くの関係機関の皆様のご尽力により、東北最大の展示商談会として429の企業や団体が出演され、活発な商談が行われたものと承知しています。

当日会場を拝見させていただくと、活況に満ちた会場で精力的に取り組まれている関係機関の皆様のお姿に圧倒され、また、信用金庫の皆様におかれましては、出演された取引先のサポートとしてブースの設営や来客対応などを行っておられ、コロナ禍という大きな変動の中での信用金庫と取引先との強い信頼関係を実感いたしました。

東北財務局では、ポストコロナに向けた経済回復を後押しするため、各県ごとに事業者支援に当たっての課題と対応策を関係者間で共有する「事業者支援態勢構築プロジェクト」を推進しております。

こうした中、地域金融機関の皆様に対しては、金融仲介機能の発揮を通じ、企業の生産性向上、ひいては地域経済の発展に貢献していくことを期待するとともに、企業の皆様の積極果敢な取組みを支援して参りたいと考えております。

今後とも、東北経済の発展と活性化ため、「ビジネスマッチ東北」が継続して発展されることを期待しております。



農林水産省
東北農政局 局長
坂本 修 様

第16回「ビジネスマッチ東北2022春」が盛大に開催されましたこと、心からお祝いを申し上げますとともに、開催関係者の皆様のご努力に対し、深く敬意を表します。

未だ収束が見えないコロナ禍の中においても、昨年を大きく上回る429企業・団体が参加されたことに、本展示・商談会への関心の高さを感じました。私も、各ブースごとPRに趣向を凝らした、とても活気のある会場内を巡らせていただきました。展示された商品を手に伺った説明からは、本展示・商談会へ寄せる出演者様の意気込みが強く伝わってまいりました。

東北地域には、各地の気候に応じた農林水産物が生産されていることに加え、文化・歴史を背景とした多様な地域資源が存在しています。令和4年度から農林水産省では、これまでの6次産業化の取組を発展させ、これらの地域資源を活用し、さらに地元の企業なども含めた多様な主体の参画により、新たな事業や付加価値を創り出す「農山漁村発イノベーション」として、農業と他産業との多様な機会の創出や環境の整備を支援することとしています。

東北農政局といたしましても、関係者の皆様と連携し、産業界と農林水産業の生産現場との結びつきがより深まりますよう取り組みを強化してまいりますので、皆様からのご協力、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、「ビジネスマッチ東北」が地域経済のより一層の発展・活性化に貢献されることを期待しております。

出展社一覧

| 食と農 | |
|----------|---|
| リアルブース出展 | トヤマフーズ 株式会社 有限公司 秋田味商 かづの商工会 あらとまい農場 有限責任事業組合 京彩会(京にしき) 社会福祉法人 花輪ふくし会 かづのわくわくファクトリー 株式会社 安藤醸造 アグリヒライズミ どぶロック 有限公司 アルバ いわいの里 株式会社 岩手エッグデリカ 株式会社 オリオンベーカリー 金ヶ崎薬草酒造 株式会社 軽米町産業開発 株式会社 耕野 株式会社 小松製菓 株式会社 更木ふるさと興社 サンシャインスタイルビルレッジ 株式会社 松栄堂 有限公司 竹屋製菓 株式会社 西和賀産業公社 ヘリオス酒造 株式会社 沢内醸造所 ユキノチカラプロジェクト協議会 株式会社 ハマショク 有限公司 前沢牛オガタ 株式会社 ミナカワ 岩手県産 株式会社 仙台営業所 豊屋食品工業 株式会社 株式会社 フクベイフーズ 『栗原市』株式会社 ダイチ 株式会社 フリゴレス 株式会社 花兒園 マルヒ食品 株式会社 岡南商事 株式会社 株式会社 高政 七清水農園醸造所 株式会社 登米市産業振興会 有限公司 伊豆沼農産 株式会社 山形屋商店 ヤマカノ醸造 株式会社 株式会社 北上食品工業 株式会社 NARIDAヘルスサポート 株式会社 きみち製麺 宮城熊さん 株式会社 はたけなか製麺 株式会社 塩釜商工会議所 東洋インキ東北 株式会社 三宝化成工業 株式会社 【みやぎ】仙台商工公会 株式会社 ティー&ティーフーズ 有限公司 会津地鶏みしまや 株式会社 会津美里振興公社 いわきチョコレート 有限公司 岡崎 株式会社 菊忠 笹の川酒造 株式会社 渋谷レックス 株式会社 株式会社 ステラフーズ 福島商工会議所 有限公司 第一食品 有限公司 原電子工業 玉鉛譲油 株式会社 有限公司 デミアン 株式会社 新田商店 有限公司 日畜フード 有限公司 ニューキムラヤ 株式会社 松葉園 有限公司 松本養蜂総本場 有限公司 やない製麺 有限公司 ユウ 株式会社 渡辺養蜂場 トレ食 株式会社 にかほ市商工会 シンセイ科学 株式会社 ひの里 秋田県横手市(横手の魅力営業課) 有限公司 だいごの丘 有限公司 田園/田園ハム |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | 株式会社 照岡屋渡会製菓 有限公司 一風亭 株式会社 山形包徳 株式会社 田伝むし パウムラボ樹楽里(株式会社 丸福織物) 児玉冷菓 なべや製麺 株式会社 有限公司 太陽堂むぎせんべい本舗 有限公司 莫匠 清泉堂 安齋醸造 有限公司 東北通商 株式会社 有限公司 東北ミニネラル産業 株式会社 米澤紀伊屋 岩城の燻製屋チャコール 株式会社 壽三色最中本舗 あきた美郷づくり 菓子処いづみや オリテック吉田 株式会社 大弘水産 株式会社 有限公司 和耕 株式会社 東北ハム 中央水産 株式会社 有限公司 糀和田屋 合同会社 アニバーサリー ¹ パウムラボ樹楽里(株式会社 丸福織物) |
| WEB出展 | |

| 企画グループ出展 | |
|----------|---|
| リアルブース出展 | 『花巻 萌・企業家塾』 ハカショウ食品工業 株式会社 高橋葡萄園 株式会社 伊藤染工場 松坂みそ店 一般社団法人 ビジネスサポート花巻 花巻市観光課 佐々長醸造 株式会社 渡邊土地家屋調査士事務所 株式会社 亀屋 大迫佐藤葡萄園 名取市商工会 株式会社 ささ圭 株式会社 システムエイジ 仙南ガス 株式会社 有限公司 高橋ボデー 有限公司 小林焼付塗装 鶴岡商工会議所 HAYASE 有限公司 三井農場 株式会社 トキワ屋 株式会社 岡ざき Smile Tink 北海道・道南うみ街信用金庫 株式会社 山の中村商店 小田島水産食品 株式会社 チャイカ 合同会社 有限公司 福田農園 株式会社 エビスパック 北海道製菓 株式会社 株式会社 斎藤製作所 青森県しんきん拠点ブランド AOQOの会 |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |

| 情報・IT | |
|----------|---|
| リアルブース出展 | 株式会社 木村食品工業 株式会社 アップルランド南田温泉 有限公司 スキルズ 株式会社 北斎 有限公司 上ボシ武内製餡所 株式会社 イリエ 有限公司 外川農機商会 合同会社 五代農産加工 有限公司 大鷗振興 B.G.C. なむら家 農業生産法人 有限公司 ANEKKO 有限公司 イシオカ工芸 有限公司 ケイエス青果 株式会社 つがるねっと つながり芸術館 バナナの樹 株式会社 ケサノウケイ 株式会社 那由多のりんご園 青森県農稼塾 赤平農園 弘前銘醸 株式会社 有限公司 サンアップル醸造ジャパン タムラファーム 株式会社 株式会社 プラスラボ 風間ファクトリー 姥名鉄工 農事組合法人 金矢農場 三八五流通 株式会社 美保野グリーン牧場 株式会社 有限公司 柏崎青果 株式会社 味の海翁堂 八戸製氷冷蔵 株式会社 株式会社 旨道 株式会社 エビサワ農園 由利本荘市商工会 「山形県食ブース」 米沢ジャックスブルワー 有限公司 三王 keiki li'li'i 株式会社 株式会社 オールクリエーション山形支店 有限公司 グリーンバレ ユニオンソーシャルシステム 株式会社 株式会社 日々 株式会社 八鍬土建 有限公司 ばんどうら 株式会社 ONUMA 山形県食ブース事務局 株式会社 クラウン・パッケージ 仙台事業所 二戸市商工会 PotoraGarden みやぎ優れMONO 発信事業実行委員会 YKK AP 株式会社 株式会社 第一産機 株式会社 PSS 東北ボーリング 株式会社 有限公司 千田清掃 北上電設工業 株式会社 株式会社 草新舎 アスカカンパニー 株式会社 キョーユー 株式会社 みやぎ優れMONO 発信事業実行委員会 『2021東北ニュービジネス大賞受賞企業』展示コーナー ¹ インターフェイス 株式会社 有限公司 三陸これたて市場 日本工機 株式会社 白河製造所 株式会社 グレーブリバーブリック 有限公司 サムライアロハ 「東松島市商工会」 石川食品 株式会社 株式会社 東松島長寿味噌 有限公司 大槻商店 Protect you 株式会社 株式会社 ちゃんこ萩乃井 紫波町商工会 株式会社 紫波フルツーパーク じゃじゃめん八番 紫波サイドリー 合同会社 有限公司 紫波印刷 廣田酒造店 |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |

| 環境・くらし | |
|----------|--|
| リアルブース出展 | 栗原市 モリタ宮田工業 株式会社 栗原工場 株式会社 東北ノアック コスモ警備 株式会社 旭洋設備工業 株式会社 株式会社 草新舎 アスカカンパニー 株式会社 キョーユー 株式会社 みやぎ優れMONO 発信事業実行委員会 『2021東北ニュービジネス大賞受賞企業』展示コーナー ¹ インターフェイス 株式会社 有限公司 三陸これたて市場 日本工機 株式会社 白河製造所 株式会社 グレーブリバーブリック 有限公司 サムライアロハ 「東松島市商工会」 石川食品 株式会社 株式会社 東松島長寿味噌 有限公司 大槻商店 Protect you 株式会社 株式会社 ちゃんこ萩乃井 紫波町商工会 株式会社 紫波フルツーパーク じゃじゃめん八番 紫波サイドリー 合同会社 有限公司 紫波印刷 廣田酒造店 |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |

| 情報・IT | |
|----------|--|
| リアルブース出展 | 株式会社 IDX 特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会 アンデックス 株式会社 ATEN ジャパン 株式会社 株式会社 エヌウェブ Creative Office SPOON KDDI 株式会社 東北支社 スリー 株式会社 株式会社 仙南測量設計 東邦電子 株式会社 東北インテリジェント通信 株式会社 株式会社 フォルテ マクタアメニティ 株式会社 株式会社 三谷産業 株式会社 村山事務器 株式会社 ユーメディア 株式会社 ライフプラザパートナーズ レビガーツ 株式会社 株式会社 ル・プロジェクト 【みやぎ認定IT商品】株式会社 BLUENSS 【みやぎ認定IT商品】株式会社 SRA東北 【みやぎ認定IT商品】株式会社 アイオーティッドラン 宮城県経済商工観光部新産業振興課 【みやぎ認定IT商品】オータス 株式会社 Find values photo 東日本電信電話株式会社 宮城事業部 |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |

| ソリューションビジネス | |
|-------------|---|
| リアルブース出展 | 株式会社 ラクス 出光クレジット 株式会社 東北エリア 株式会社 ウイーズダム 株式会社 インターコスモス 株式会社 プレイン NTTタウンページ 株式会社 テクノホライゾン 株式会社 エルモカンパニー ¹ 佐川急便 株式会社 南東北支店 株式会社 タカヨシ 株式会社 日本M&Aセンター ¹ 株式会社 ネクシーズ 株式会社 Fujitaka 仙台営業所 A-SAFE 株式会社 |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |
| WEB出展 | |

| 健康・福祉・スポーツ | |
|------------|---|
| リアルブース出展 | 株式会社 アップドラフト 株式会社 M&K ミズノ 株式会社 正綱羽毛ふとん 株式会社 株式会社 メルシー ¹ 株式会社 ベガルタ仙台 株式会社 和共建商 株式会社 ジェ・スク 株式会社 楽天野球団 有限公司 盛岡補聴器センター ¹ 株式会社 ヤマト 株式会社 ダイコクヤ Reset More |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |
| WEB出展 | |

| 学術機関 | |
|----------|--|
| リアルブース出展 | 公立大学法人 会津大学 (独) 国立高等専門学校機構 鶴岡工業高等専門学校 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) 東北公益文科大学 国立大学法人 東北大 公立大学法人 宮城大学 研究推進・地域未来共創センター 一般財団法人 日本規格協会 |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |
| WEB出展 | |

| 関係団体 | |
|----------|--|
| リアルブース出展 | 一般社団法人 東北経済連合会 / 東北ビジネスセンター / 東北ILC推進協議会 / 一般財団法人 光科学イノベーションセンター 宮城県商工会議所連合会 / 仙台商工会議所 一般社団法人 東北地区信用金庫協会 |
| WEB出展 | |
| リアルブース出展 | |
| WEB出展 | |

※ 50音順で掲載しています。

展示会場の様子

夢メッセみやぎ展示棟において、「食と農」をはじめ「情報・IT」や「ソリューションビジネス」など10のジャンルで展示エリアを構成し、429の企業・団体が出展、前回を超える4,062名のご来場を頂き、ジャンルを超えたビジネスマッチングが今年も多数生み出されました。

前回に引き続きコロナの影響が続く中での開催でしたが、東北地区信用金庫協会をはじめとする主催・共催・協力団体からの推薦出展や、自治体や商工会などが支援する各地域の事業者のチーム出展、そして東北域内外から数多くの一般出展も頂き、盛会裏に終えることができました。

今回出展頂いた皆様からも、リアルに対面商談ができる貴重なビジネス展示会と評価を頂き、あらためてこのイベントの重要性を実感しております。

コロナ禍にあってこれまで出来ていたことに制限がかかることもあります、皆で知恵を絞りながら逆に新たな仕組みが生まれており、これからも、参加される皆様にとって「成果直結型」のイベントとなるよう、ビジネスマッチングの更なる可能性を追求してまいります。

最後に、出展社様をはじめ、来場者・関係者の皆様のご協力により、安全に事故なく展示会を開催できましたこと、あらためて御礼申し上げます。



企業支援相談コーナー

時間：10:00～17:00

会場：展示棟各ブース



- 東北経済産業局 「中小企業支援施策等の紹介」
- 東北財務局 「金融機関との取引に関する相談対応等」
- 東北農政局 「六次産業化等の案内」
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所 「技術相談と技術制度の紹介」
- 宮城県産業技術総合センター 「工業技術全般の相談対応等」
- INPT宮城県知財総合支援窓口 「知的財産に関する相談対応と支援施策の紹介」
- 宮城県よろず支援拠点 「売上拡大をサポートする無料の経営相談所」
- 公益財団法人みやぎ産業振興機構 「つないで、ひろがる。みやぎの産業まるごと支援」
- 日本貿易振興機構（JETRO） 「海外展開に関する相談・セミナー等案内」

出展社向け「事前セミナー＆事後フォロー」の実施

「ビジネスマッチ東北」の開催目的は、出展社の販路拡大を支援して東北全体の底上げを図り「東北を元気にすることです。そのため、『事前セミナー』では出展社を対象に出展・商談に向けた準備と心構えをしっかりと伝え、出展当日も自社商材の素晴らしさを簡潔に短時間でアピールできるようビジネスマッチ東北専用の「商材シート」作成をサポートしています。また、本番当日の出展・商談時におけるご縁を大事にし商談成立につながるよう、各県のよろず支援拠点との連携により『アフターフォロー』活動を展開しています。このように「入口」から「出口」まで一気通貫でサポートする仕組みは「ビジネスマッチ東北」の大きな特長の一つです。



『事前セミナー』オンデマンド&オンラインセミナー

コロナ禍のため、事前セミナーは『オンデマンド』(Youtube)と『オンラインセミナー』(zoom)により開催しました。『オンデマンド』は24時間いつでも反復学習できるメリットを活かし本番当日の4ヵ月前から先行配信し、その後の11月に『オンラインセミナー』を計5回開催し、約90企業・団体が受講しました。特にオンラインセミナーには初出展社の参加が多く、出展・商談に向けた準備・心構えと「商材シート」作成のワークショップを中心に双方向を意識して開催し、熱心に受講していただきました。

近年の傾向として、各地域の信用金庫・商工会・市町村等が事務局となりエリア内の異業種をチーム編成して出展しています。個社毎商品の出展に加え、今後は各エリアのチームが連携して新たな高付加価値「商材」を開発し出展することも期待できる段階にあると考えています。そこで、各団体の事務局からご要望があれば出前型の「セミナー」も受け付け、サポートしていきたいと考えていますのでご相談ください。



カリキュラム

講師：(一社) 東北ニュービジネス協議会専務理事 千葉 儀憲 (実行委員)

ステップ1

「展示会・商談会の意義と役割」

ステップ2

「自社商材」の絞込みと価値評価

ステップ3

「商材シート」の活用と大切さ

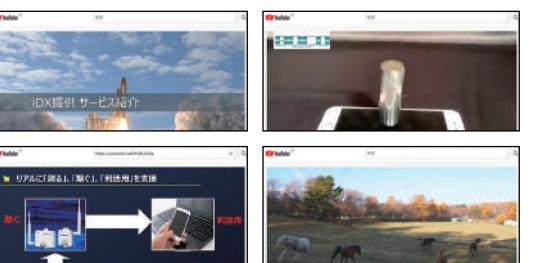
ステップ4

「商材シート」の作成と記入方法

『商材シート』活用＆『動画』活用

「商材シート」は、出展社から伝えたいこと、バイヤーや来場者が知りたいことを同時に叶えてくれる『共通情報シート』です。短時間で正確に互いの情報交換が可能なツールとして効果が期待できます。また、出展社内では「商材シート」作成過程でコンセプトの整理・決定を検討し合うことによりコミュニケーションを深める効果もありました。さらに、「ビジネスマッチ東北」専用ホームページ上に本番当日4ヵ月前にはアップし、バイヤーや出展社同士は勿論のこと、来場予定のビジネスマン等が事前に商材(商品・サービス)の特長等を確認・把握することを可能としています。

なお、作成した「商材シート」は営業用ツールとして通常で継続活用できますので、動画と合わせ引き続きブラッシュアップを図ってください。



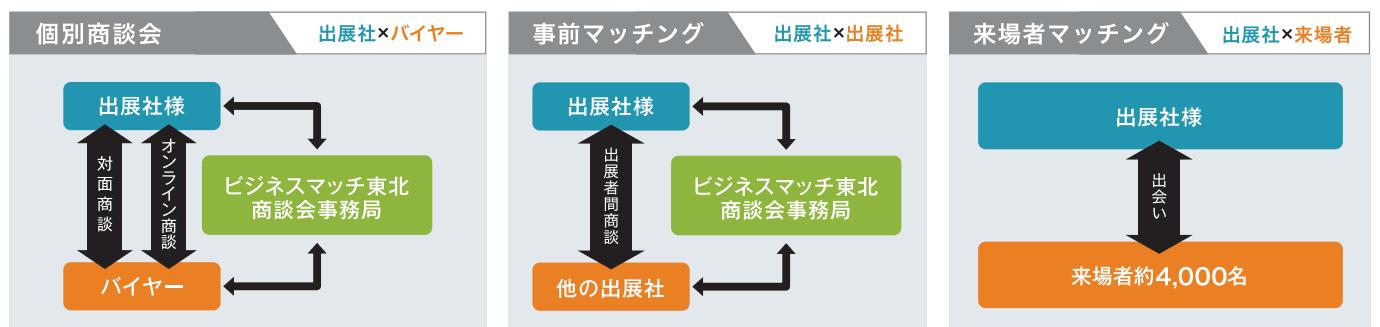
本番当日以降の『アフターフォロー』

当日の展示会・個別商談会では、来場者やバイヤー等から様々な質問や改善・課題等の宿題をいただきます。これらに具体的にきちんとタイムリーに応えて初めて商談成立につながります。特に、流通方法の多様化や、原材料の値上げ等に伴い価格交渉も難しくなっています。

これらの課題をサポートするのが本番当日後に実施しているアフターフォロー活動です。今回も各県のよろず支援拠点等の協力により支援を展開中ですので、最寄りのよろず支援拠点に積極的にご相談願います。

| | |
|------------|-------------------|
| 青森県よろず支援拠点 | 017-777-4066(青森市) |
| 岩手県よろず支援拠点 | 019-631-3826(盛岡市) |
| 宮城県よろず支援拠点 | 022-225-8751(仙台市) |
| 秋田県よろず支援拠点 | 018-860-5605(秋田市) |
| 山形県よろず支援拠点 | 023-647-0708(山形市) |
| 福島県よろず支援拠点 | 024-525-4064(福島市) |
| | 024-954-4161(郡山市) |

ビジネスマッチ東北商談スキーム



「個別商談会」・「出展社間事前マッチング」

新たに東北、北関東のスーパー、ドラッグを中心に10社に参加頂き、特設会場にて「対面商談」と「オンライン商談」で出展社とバイヤーの個別商談会が開催されました。全国39社180件の商談が行われ多数の成約と継続商談も大幅に増え、大変有意義で熱のこもった商談会となりました。また出展社同士でマッチングを図る「出展社間事前マッチング」も並行し行われブース商談も含めトータル2,761件もの活きある商談が行われました。今後も新たなバイヤーを招聘し、マッチング機会の充実を図り、商談件数、商談成約率向上を目指しビジネスチャンスに繋がる「ビジネスマッチ東北」を進化させてまいります。

個別商談会

個別商談件数(対面方式) **138件**
個別商談件数(オンライン方式) **42件**

個別商談会(対面)



事前マッチング

商談申込件数 **230件**

個別商談(オンライン)



招聘バイヤー覧

対面商談バイヤー企業名

■アイリスオーヤマ株式会社 ■株式会社アイリスプラザ ■イオン東北株式会社-A(生鮮商品部) ■イオン東北株式会社-B(ステープル商品部) ■イオンスーパーセンター株式会社-A(農産・水産・畜産・産直) ■イオンスーパーセンター株式会社-B(グロサリー) ■イオンスーパーセンター株式会社-C(デイリー・デリカ) ■株式会社泉商店 ■株式会社伊藤チーン ■岩手県北自動車株式会社(岩手山SA上り) ■株式会社ウジエスパー ■カメリ株式会社(食料部) ■株式会社カワチ薬品 ■ジェイアール東日本東北総合サービス株式会社-A(営業部) ■ジェイアール東日本東北総合サービス株式会社-B(商品部) ■ジェイアール東日本東北総合サービス株式会社-D(盛岡支店) ■株式会社JTB ■株式会社ツルハ ■株式会社東急ハンズ(仙台店) ■株式会社ナックス(岩手山SA下り) ■株式会社鳴子観光ホテル(長者原SA下り) ■株式会社藤崎 ■フレコ株式会社(フレスコキクチ) ■株式会社本間青果 ■株式会社八百半フードセンター ■株式会社葉王堂 ■株式会社ヤマザワ ■株式会社ヨークベニマル ■株式会社グランバッハ仙台(ホテルグランバッハ仙台)

オンライン商談バイヤー企業名

■株式会社三越伊勢丹(法人事業部) ■エムサービス株式会社 ■株式会社天満屋 ■株式会社川徳 ■株式会社グリーンフードマネジメントシステムズ ■株式会社ごつお便(そごう・西武) ■有限会社ダイサン ■株式会社マイヤ
※敬称略

バイヤー様の声

- 店舗展開が福島県を中心北関東、宮城県、山形県までのため、今まで青森、秋田、岩手県の北東北の商材を知る機会が少なかった。今回のビジネスマッチ東北では色々な商材を知ることができ非常に収穫が大きかった。
- 現物を直接見ながらの商談は非常に価値があり毎年参加していきたい。商談以外にも各ブースを回り大変参考になった。扱いたい商品、検討したい商品もたくさんあった。

ビジネスマッチ東北2022春 出展社アンケート

(出展社アンケートより)

(1) 出展しての感想

| | 回答数 | 割 合 |
|---------------|-----|-------|
| A 出展して良かった | 226 | 86.6% |
| B 出展しない方が良かった | 0 | 0.0% |
| C どちらともいえない | 35 | 13.4% |
| 合 計 | 261 | |

(2) 商談結果

| | 回答数 | 割 合 |
|----------|-------|-------|
| A 成約・見込み | 299 | 15.4% |
| B 継続中 | 829 | 42.8% |
| C その他 | 810 | 41.8% |
| 商談件数 | 1,938 | |

(3) 次回出展意向

| | 回答数 | 割 合 |
|--------------|-----|-------|
| A また出展したい | 209 | 66.8% |
| B 出展したいと思わない | 12 | 3.8% |
| C その他 | 92 | 29.4% |
| 合 計 | 313 | |

ビジネスマッチ東北2022春 来場者「事前登録情報」

コロナ対策の一環として入場者数を管理するため、前回より来場者の事前来場登録の仕組みを取り入れました。下表は、ご登録の際に入力頂いた項目の集計データです。

(1) 事前来場登録者地域

| | | |
|-----|-------|-------|
| 宮城県 | 995 | 79.5% |
| 福島県 | 73 | 5.8% |
| 東京都 | 46 | 3.7% |
| 岩手県 | 42 | 3.4% |
| 山形県 | 32 | 2.6% |
| 北海道 | 8 | 0.6% |
| 青森県 | 6 | 0.5% |
| その他 | 49 | 3.9% |
| 合 計 | 1,251 | |

(2) 来場時間

| | | |
|-------------|-------|-------|
| 10:00~12:00 | 600 | 48.0% |
| 12:00~14:00 | 339 | 26.6% |
| 14:00~ | 312 | 25.3% |
| 合 計 | 1,251 | |



(Q1) 業種

| | | |
|---------------------|-------|-------|
| 農林・水産 | 17 | 1.4% |
| 建設・不動産 | 87 | 7.0% |
| 電気・ガス・エネルギー | 24 | 1.9% |
| 運輸・通信 | 88 | 7.0% |
| 製造 | 251 | 20.1% |
| サービス | 150 | 12.0% |
| 流通(卸売・小売り) | 305 | 24.4% |
| 金融・保険・証券 | 67 | 5.4% |
| 医療・福祉 | 12 | 1.0% |
| 情報サービス(情報処理・ソフトウェア) | 58 | 4.6% |
| 官公庁・中小企業支援機関 | 62 | 5.0% |
| 大学・研究機関・教育機関等 | 15 | 1.2% |
| NPO・NGO | 1 | 0.1% |
| 学生 | 2 | 0.2% |
| その他 | 112 | 9.0% |
| 合 計 | 1,251 | |

(Q2) 知ったきっかけ

| | | |
|-----------------------|-------|-------|
| 出展者からの案内 | 424 | 33.9% |
| 主催・共催団体からの案内 | 240 | 19.2% |
| ホームページ | 182 | 14.5% |
| インターネット広告 | 48 | 3.8% |
| ポスター(チラシ)をみて | 18 | 1.4% |
| 出展者からの「ダイレクトはがき」による案内 | 16 | 1.3% |
| メール配信 | 82 | 6.6% |
| その他 | 241 | 19.3% |
| 合 計 | 1,251 | |

(Q3) 来場目的 ※複数回答

| | | |
|-----------------|-------|-------|
| 新しい製品、サービスを探すため | 316 | 25.3% |
| 新しい提携先、取引先を探すため | 422 | 33.7% |
| 取引のある出展者との交流のため | 159 | 12.7% |
| 視察、研修の一環として | 170 | 13.6% |
| 製品購入のための資料、情報収集 | 26 | 2.1% |
| 関連業界の動向を知るため | 84 | 6.7% |
| 次回の出展検討のため | 11 | 0.9% |
| 企業支援コーナーへの相談 | 2 | 0.2% |
| その他 | 61 | 4.9% |
| 合 計 | 1,251 | |



(Q4) 興味のある出展ジャンル ※複数回答

| | | |
|-----------------|-------|-------|
| 食と農 | 426 | 34.1% |
| 情報・IT | 190 | 15.2% |
| 観光 | 54 | 4.3% |
| 環境・くらし | 170 | 13.6% |
| 電気・機械 | 150 | 12.0% |
| ニュービジネス | 134 | 10.7% |
| 健康・福祉・スポーツ | 38 | 3.0% |
| ソリューションビジネス | 37 | 3.0% |
| 企画グループ出展 | 30 | 2.4% |
| 学術機関 | 7 | 0.6% |
| その他「企業支援相談コーナー」 | 15 | 1.2% |
| 合 計 | 1,251 | |

出展社レポート

有限会社スキルズ

カテゴリ：グループ出展
事業内容：パッケージ / パンフレット / 販促POP/WEB/動画



今回はアフターコロナの市場経済の予測が難しい中、バイタリティ溢れる出展企業の明るさと積極性に背中を押された気がしました。ビフォーコロナの状態には決して戻ることはないけれど、出来ることを着実に進める!といった気概を体感できたことは大いにプラスとなったと感じています。また一方で、将来に対する不確実性を同業者、異業者の方々との交流の中で新たな可能性を手繰り寄せるきっかけとそのツールとして、“ビジネスマッチ東北への参加”は非常に有効であると改めて感じました。弊社はモノ・コトを提供するサービス業ですが、上記を踏まえ、今年はより具体性を高めたサービスの提案をする予定であります。

青森県
青森市

株式会社眞壁屋

カテゴリ：食と農
事業内容：完全手作りの秋田眞壁屋のうどんを製造販売

秋田県
横手市

当社は2014年より継続的に出展させていただいております。来場者や出展している企業・団体へ、サンプル・パンフレット等を積極的に配布していると、ブース前で足を止めていただける方が昨年より多く、隣県の宿泊施設や小売店で採用を検討してくださることでした。また、卸売価格や毎月の安定した納品が叶うのならぜひ取引したいとの申し出もあり、利益と生産量のバランス、また現在の稼働率との兼ね合いを検討しながら進めていきたいと考えています。地場商品のニーズが合致する様々なバイヤー・企業が多く来場しており商談・情報交換を通じて進むべき方向が明確になり非常に有益な商談会でした。



レビガータ株式会社

カテゴリ：情報・IT
事業内容：ITコンサルティング

岩手県
盛岡市

昨年はWEBでの出展のみでしたが、今回初めて実際の会場での出展を行い事前マッチング先のほかに、当社を目的に来場し商談となった先もあり、今後商談を継続して行うこととしており一定の成果が得られたものと思います。普段の営業活動は岩手県内を中心に行っておりますが、今般のビジネスマッチ東北のようなイベントに参加することで多面的な営業活動が可能となり、ITコンサルティング事業の新規先の獲得と、当社の技術と他社の商品や技術を併せた商品開発等も検討できる非常に有意義な場であることを確認することができました。当社の場合、4名の少人数で事業運営を行っており、今般の商談案件の結果等も踏まえた事業への効果を社内で精査し、今後の事業展開や同様のビジネスマッチングイベント等の参加についても検討していく予定です。



株式会社フクベイフーズ

カテゴリ：食と農
事業内容：鶏卵商品と宮城の特産品の牛タンを主とする食肉加工品の製造

宮城県
名取市

弊社は牛たんカレー、シチュー、牛たん焼き等の牛たん加工品を中心に出展させていただきました。試食が密封個包装というこれまでにないスタイルで、コロナ時代の新しい試食提案案の在り方を考えながら準備をすすめました。試食だけに頼らず、お客様に自社製品をいかにアピールするか、という点で今回の「ビジネスマッチ東北2022春」は大変勉強になりました。また、事前申し込みのバイヤー商談では、出展者・バイヤー様双方に事前情報が開示され商談に挑むことができましたので、短い時間の中で次回へ繋がる有効な商談を行う事が出来ました。今回名刺交換させて頂いたバイヤー様とは今後、継続的な取引を前提に商談を進めさせていただきます。ブース出展、個別商談と、限られた時間の中で効率よくビジネスチャンスを掴む事が出来ました。誠にありがとうございました。



株式会社日々

カテゴリ：食と農
事業内容：有機栽培基準での農産物生産と加工品販売（りんごジュース）

山形県
最上郡
真室川町

リアル展示会へ久しく参加していなかったのと、コロナ禍においてどれだけのバイヤーが参加されるか不安でしたが、実際に商談でき、展示商談でもたくさんの方に見ていただき、今後の取引につながることを期待しています。また出展者同士のコラボの可能性も多いと感じました。自分たちでは人員が少ないため取り組めない加工も委託できることで事業を発展させることができると改めて感じました。また資材や新しいサービスの分野で最新の情報が得られるのも良かったと思います。今後も開催される際は是非お声がけいただけるとうれしいです。



トレ食株式会社

カテゴリ：食と農
事業内容：革新的な分解・再利用技術で食品ロス解決に取り組んでいます。

福島県
南相馬市

今回初めて「ビジネスマッチ東北」に出展させて頂きましたが、これほどまで多種多様な業種業態の企業様が一堂に出展されている展示会は、全国的に見ても類を見ない展示会だったと思います。通常の展示会は業種業態が限定されてしまうため、弊社のような廃材などから新しい商品を作り出す特殊な業種の会社は、なかなか他の業種業態の情報や企業様との接点を持てませんが、今回は全ての業種業態の企業様と接点を持つチャンスを頂くことができました。お陰様で今まで思いもつかなかった発想や企業様との接点を持つことができたこと大変感謝申し上げます。今回のビジネスチャンスを、今後のビジネスに結び付けるようにしていきたいと思います。



コロナウイルス感染予防・対策

コロナ禍での展示会開催にあたっては、参加者の検温・手指消毒の徹底や、来場者の事前来場登録による参加者連絡先の把握、救護室設置など萬に備えた準備を行ない、商談会場や休憩スペース等は定期的に消毒作業を実施するなどの感染予防対策に努めました。

また、出展社が提供する試食については、「試食・試飲コーナー」を設置して飲食の場所を限定するなど、参加者が安心して参加できるよう対策を徹底し、皆様のご理解ご協力のもと、お陰様で事故なくイベントを終えることができました。



新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いました。



スマートフォンをお持ちの方には、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をインストールしたうえでご来場をお願いしました。

ご注意 ※来場日から数えて14日以内に、以下の項目に当てはまる方は、入場をご遠慮いただきました。

- ・発熱(37.5℃以上)、風邪、味覚・嗅覚に違和感がある方
- ・「息苦しさ」「強いだるさ」等の症状がある方
- ・新型コロナウイルス感染症について陽性と診断された方と濃厚接触をした方
- ・同居の家族や身近な知人などに新型コロナウイルスへの感染の疑いがある方
- ・海外への渡航歴がある方もしくは海外へ渡航歴がある方と濃厚接触した方

●来場時の除菌液による手指消毒 ●マスクの着用 ●来場時の検温の実施 ●最大同時入館数を踏まえた入場制限 ●厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」の登録

メディアでの紹介

【テレビ】 NHK仙台支局 3月10日(ニュース報道)

【新聞】 河北新報 3月11日(記事掲載)、福島民友 3月11日(記事掲載)、日本金融通信社 3月19日(記事掲載)

【WEB】 みんゆうNet / NHK NEWS WEB / 観光経済新聞 / イベントマーケティング / ビズハック! / @Press / LIMIA / NewsPicks / SankeiBiz / SANSPO.COM / zakzak / @nifty ビジネス / Ba-ter.News / Barclay Global BIZ / BIGLOBEニュース / bizocean / BREAK TIME NEWS / Catch Our News / DIGINEWS / Every Life / Excelletor / excite.ニュース / GOOD LUCK NEWS / Increment Timeline / Infoseekニュース / Jungle! / Mapionニュース / News Create / Ordinal / RBBTODAY / Resemom / Response / SEOTOOLS / Skylish News / StartHome / You Know News / いつしょのニュース / おたにゅー! / とれまがニュース / オイシール / クイックオーダー / トラベロ / トレミー / ニュース・アニマルズ / フード!!! / 朝日新聞デジタルマガジン& / 東京ビューティー / 財経新聞 / ノアドット / Culture Post / rentaloffice.bz

ビジネスマッチ東北実行委員会 組織・構成

| | | | |
|-------------|------------------------|----------------|-------------------|
| 会長 / 大山健太郎 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 顧問 | 委員 / 藤井 陽子 | (一社) 東北地区信用金庫協会 |
| 副会長 / 横口 郁雄 | (一社) 東北地区信用金庫協会 会長 | 委員 / 小松 崇紀 | (一社) 東北経済連合会 |
| 委員長 / 新本 恭雄 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 会長 | 委員 / 大高 悠平 | 東経連ビジネスセンター |
| 委員 / 千葉 優憲 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 専務理事 | 委員 / 坂巻 篤 | (一財) みやぎ産業交流センター |
| 委員 / 利 純男 | (一社) 東北地区信用金庫協会 常務理事 | 委員 / 佐々木 祥 | (一財) みやぎ産業交流センター |
| 委員 / 青沼 廣利 | (一社) みやぎ工業会 専務理事 | 委員 / 松川 国史 | 仙台商工会議所中小企業支援部 |
| 委員 / 阿部 一義 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 理事 | オブザーバー / 高橋 亮輔 | 宮城県経済商工観光部 |
| 委員 / 浅野 秀一 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 | 事務局 / 奥田 義克 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 |
| 委員 / 大友 清之 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 | 渡辺 和恵 | (一社) 東北ニュービジネス協議会 |
| 委員 / 久慈 信明 | (一社) 東北地区信用金庫協会 | | |

